

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットトピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★4月配信の記事募集中(原稿提出〆切3月27日(木)) 会員等に共有いただける記事を募集中です!

生物多様性自治体ネットワークについて <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/>

●アプリで生き物探し! 特別クエスト in かわさき～全国都市緑化かわさきフェア 春編～の実施について【神奈川県川崎市】

川崎市市制100周年記念事業として、スマートフォンアプリ「バイオーム (Biome)」を使って、川崎で見つけた生き物を撮影し写真を投稿するイベントです。

「バイオーム (Biome)」は、最新のAIにより生き物の名前を判定してくれるほか、『図鑑』『SNS』『マップ』『クエスト』などの機能があり、生き物探しがいよくなるアプリです。

【生き物写真 投稿募集について】

投稿期間: 令和7年3月1日(土)～4月30日(水)

対象: 川崎市内で見られる動植物

【カワスイ 川崎水族館の入館料30%OFFについて】

割引期間: 令和7年3月22日(土)～4月20日(日)

要件: 市内でバイオームアプリを使って1回以上生き物写真を投稿

【抽選で カワスイグッズ当たる!】

全国都市緑化かわさきフェアと連携した特別企画として、フェア開催中(3月22日～4月13日)に3つのコア会場(富士見公園・等々力緑地・生田緑地)のいずれかで1回以上投稿してカワスイへ入館すると、先着でカワスイグッズが当たる抽選に参加できます!(中学生以下のお子様1人につき1回抽選)



<ウェブサイト>

アプリで生き物探し! 特別クエスト in かわさき チラシ
<https://www.portal-env.city.kawasaki.jp/news/3995/>
全国都市緑化かわさきフェア
<https://green-for-all-kawasaki2024.jp/>

<問い合わせ先>

川崎市環境局総務部企画課 担当: 高見澤、久見
TEL: 044-200-3720 Mail: 30kikaku@city.kawasaki.jp

●いきもの大調査 in いいだの結果を公表しました【長野県飯田市】

飯田市では、2024年7月から9月にかけて、AIによる動植物判定アプリ「Biome（バイオーム）」を活用した、市民参加型の生物調査「いきもの大調査 in いいだ」を実施し、このたび、その結果をまとめた報告書を公表しました。自分達のまちにどのようないきものがあるかを知り、飯田市の多様ないきものに関心を持ってもらうことを目的に調査を実施し、およそ1,600件の投稿をいただきました。

報告書では、投稿されたいきものを、市内でよく見られる特徴的ないきものや珍しいいきもの、絶滅危惧種、増加傾向にある外来生物といった区分に分け、投稿された写真とともに掲載しています。

この調査をきっかけに、多くの方が自分達のまちの生物多様性に気づき、それを守っていく気持ちを持ってもらえることを願っています。



<ウェブサイト>

<https://www.city.iida.lg.jp/soshiki/19/ikimonochousainiidasaisshuhoukoku.html>

<問い合わせ先>

飯田市環境課 担当：大野、岩嶋

TEL：0265-22-6344 Mail：ikankyou@city.iida.nagano.jp

●自然共生サイト認定決定！「八竜緑地・金城学院大学の里山」と普及啓発【名古屋市】

名古屋市守山区にある「八竜緑地・金城学院大学の里山」は、市民団体や大学による熱心な保全活動により、里地里山が適切に維持されているとともに、環境教育の場としても長年活用されてきました。

令和7年2月27日、その生物多様性の価値が評価され、「自然共生サイト」として環境大臣認定されることが決定しました！



認定を契機に、主に以下のような普及啓発を予定しています。

《各種媒体での広報》

プレスリリース、市ウェブサイト、SNS、市民調査員へのメルマガ配信、
現地掲示板への認定証写の掲示、広報なごや（全戸配布）への記事掲載 等

《その他連携等による広報》

イベントにおける広報、区役所と連携した広報、大学と連携した広報 等

また、自然共生サイトに対する企業支援の促進に向け、企業とのマッチングも進めていく予定です。

<問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：池田、房村

TEL：052-972-2698 Mail：a2662-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

<参考ウェブページ>

市内における自然共生サイト認定について

<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000171763.html>

自然共生サイト認定「八竜緑地・金城学院大学の里山」について

<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000175932.html>

●ウェブサイト「生物多様性くらしナビ まいのち osaka」の開設について【大阪府】

大阪府は、大阪府生物多様性地域戦略を策定し、生物多様性の理解と行動を促進しています。

この度、令和7年2月7日付で、楽しみながら生物多様性に関する行動について、分かりやすく知ることができるウェブサイト「生物多様性くらしナビ まいのち osaka」を開設しました。

今後、「おおさか生物多様性応援宣言」認定団体や、府内に約50箇所ある生物多様性関連施設の情報を更新していきます。



<ウェブサイト URL> <https://osaka-mainochi.jp/>

<主な掲載内容>

いまやってみたい「まいのち」行動	日常の中で出来る、生物多様性配慮行動を場面別に紹介 場面例：「食べる」「日々の生活」「出かける」
大阪府内の「まいのち」情報	大阪府内で生物多様性配慮に関する企業取組や店舗、商品を掲載
「まいのち」度チェック	設問に答えて、普段の生物多様性に関する行動の度合をチェックできる診断ツール
「まいのち」カレンダー	府内の生物多様性関連イベント情報をカレンダーにてお知らせ

<まいのちとは>

多様な「いのち」の中で生活していること

私（「my」）の「毎」日の暮らしが「のち（未来）」につながることなどをイメージした造語です

<問い合わせ先>

大阪府みどり企画課 担当：浦久保、長谷川

TEL：06-6210-9557 Mail：midorikankyo-g05@sbox.pref.osaka.lg.jp

●「生物多様性ふくおかシンポジウム」を開催しました！【福岡市】

生物多様性の意義と重要性を改めて理解し、参加者一人ひとりが「自分たちにできること」を考えることで、持続可能な社会を実現するための第一歩となることを目指し、「生物多様性ふくおかシンポジウム」を開催しました。

本シンポジウムでは、生物多様性保全に取り組む市民活動団体による事例発表や、ネイチャーポジティブ経営を実践する企業の取り組みを紹介しました。

シンポジウム後の情報交換会においても、多くの企業・団体間で繋がりが生まれ今後の一層の連携強化が期待されます。



<問い合わせ先>

福岡市環境局環境監理部環境調整課 担当：安河内、今村、久保

TEL：092-733-5389 Mail：k-chosei.EB@city.fukuoka.lg.jp

その他

<今後の予定>

3月4日 30by30 インセンティブ検討会（事務局が委員参加）

3月19日 行動変容 WG（事務局が委員参加）

<現在依頼中の案件>

- ・（3/11㍻切）生物多様性自治体ネットワークのネイチャーポジティブ宣言賛同自治体について

<J-GBF ネイチャーポジティブ行動計画における本ネットワークの指標の進捗状況>

指標	基準日※の数値 ※行動計画承認日（R5.9.12）	現在の数値 （R7.2.19 時点）	基準日からの増減
生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体数	193 自治体	199 自治体	+ 6 自治体
加盟自治体における 30by30 アライアンス加入数	33 自治体	50 自治体	+ 17 自治体